

2

出題形式別対策(2)

同訓異字・同音異義語／類義語・対義語

学習の要旨

1 書きぬきの問題

【原則】設問の内容と関係のあることを述べている部分に注目して、答えとなる部分をそのまま書きぬく。

① 指定された字数で書きぬく場合

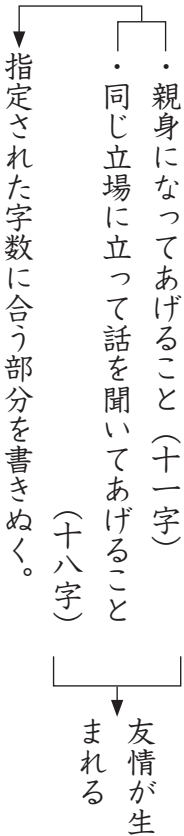
設問と関係のある部分を探し、指定された字数を手がかりにして書きぬく。

例 友情とは何だろう。いつも仲良く連れ立って歩いていることだろうか。それだけでは友情の証しとは言えないと思う。相手が困ったり落胆したりしているときこそおたがいの関係が問われる。たとえ具体的な援助ができなくとも、親身になってあげること、つまり、同じ立場に立って話を聞いてあげることができれば、おたがいの間に信頼関係ができて、やがて友情が生まれるだろう。

問い 筆者は友情が生まれるにはどんなことが大切だと述べていますか。文中から十八字で書きぬきなさい。

答え 同じ立場に立って話を聞いてあげること
問われているのは、友情が生まれるための条件

← 「つまり」で言いかえている点に注意する。
関係のある部分に注目する。



②

あらかじめ示されている言葉につながるように書きぬく場合

例 電話とメールを比較してみよう。電話は相手の都合を考慮せず、相手にとって迷惑な時間帯にかけてしまうことがあるのに対して、メールは相手が都合のよいときにメッセージを受け取ることができる。けれどもメールでは、直接相手の声を聞くことができないから、相手の心情を誤解するおそれがある。このような電話とメールの長所と短所を認識することが円滑なコミュニケーションにつながるのである。

問い メールの短所について、次の□に合うように文中の言葉を二十字以内で書きぬきなさい。

メールには□という短所がある。

答え 相手の心情を誤解するおそれがある (十六字)

考え方 ① 「メールには」とあるので、メールについて述べた部分を探す。

・メールは相手が都合のよいときにメッセージを受け取ることができる (長所)
・メールでは、直接相手の……相手の心情を誤解するおそれがある (短所)

② 「という短所がある」とあるので、短所について述べた部分を指定字数内で書きぬく。

※答えの書き出しだけ、あるいは文末だけが示されている場合も、同じような方法で書きぬく部分を見つけるようにする。

2 記述の問題

【原則】設問の内容と関係のあることを述べている部分に注目して、

要点をとらえてまとめる。

① 使う言葉が指定されている場合

⇐

指定されている言葉が出てくる部分を探してまとめる。

例 日本人は旅に出ると朝から夜までガイドブックに載っている観光地を巡ろうとするが、ヨーロッパの人々は旅先であくせく動き回らず、のんびり過ごしている。つまり、日本人は日常生活にはない変化を求めて旅に出るのに対して、ヨーロッパ人は旅先では忙しい日常を忘れてリラックスしようとしている。私にとって海外の街角で両者の違いをながめることは、旅の楽しみの一つとなっている。

問い 筆者は、日本人とヨーロッパ人の旅のしかたの違いをどう考えていますか。「変化」「リラックス」という二語を使って答えなさい。

答え 日本人は旅に日常生活にはない変化を求めているのに対して、ヨーロッパ人は日常を忘れてリラックスしようとする。

考え方 指定された言葉をふくむ文に注目して要点をまとめる。ここでは、ポイントとなる次の事柄をおさえておく。

・旅のしかたの違い
日本人⇨日常生活にはない変化を求める。
ヨーロッパ人⇨日常を忘れてリラックスしようとする。

② 使う言葉が指定されていない場合

⇐

何を問われているかを考え、文章中の関連のある部分を探してまとめる。

例 インターネットの普及によって、私たちは多くの情報を容易にすばやく手に入れられるようになった。例えばどこかに行く場合、昔は時刻表を頼りに目的地までの行程を調べていたのが、今はインターネットを使えば一瞬でわかる。しかし、インターネットの利用には個人の情報が流出して悪用されるという落とし穴もある。このことを心にとめて上手に利用したいものである。

問い 筆者はインターネットの利用にはどんな問題があると述べていますか。二十五字以内でまとめなさい。

答え 個人の情報が流出して悪用されるという問題。(二十一字)

考え方 問われていること⇨インターネットを利用するうえでの問題

「落とし穴」の内容をまとめる。

注意！記述式問題の注意点

① 字数が指定されている場合は、指定字数内でまとめる。ただし、短すぎないように八割以上でまとめる。

② なるべく文章中の言葉を使ってまとめる。

③ 文末は設問で求められている形にする。

例 筆者が心を動かされたのはどんなことでしたか。
↓ 答えの文末は「こと。」にする。

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(青木玉「小さな沼」より、「底のない袋」所収)

(注)

トテ馬車…主に大正時代に駅から温泉街までお客を運ぶのに使われていた馬車。ラッパを「トテトテ」と鳴らしたことから、トテ馬車と名づけられた。現在は観光の遊覧に使われている。

粃…もみがらだけで、実の入っていない米。

問一

線①「日本よりもつと北、シベリヤの各地から、雪の空を分けて白鳥の群が渡ってくる」とありますが、そのような白鳥に対する筆者の思いを説明した次の文の□にあてはまる言葉を、文章中から書きぬいて答えなさい。

自分の羽だけを頼りに

旅をしてくる白鳥は、

目指す土地に辿り着いて、

と、白鳥の身を思いやっている。

問二

*□にあてはまる言葉を次から選び、記号で答えなさい。

ア しなやかに イ はなやかに

ウ いちずに エ のどかに

問三

線②「寒気が抜けた穏やかな日和」とありますが、その情景がえがかれている部分を文章中から十八字で探し、初めて終わりの五字を書きぬいて答えなさい。

問四

線③「現在の羽田沼は実に好都合な状態なのだそうだが、ありますが、羽田沼が白鳥にとって好都合な点を二つに分けて、それぞれ二十字以内で答えなさい。

問五

筆者が子どもの頃の経験を回想して述べている一文を文章から探し、はじめの五字を書きぬいて答えなさい。

問六

筆者が羽田沼を訪れたときに感じたことの説明としてふさわしくないものを次から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 厳しい寒さの中で毎日白鳥に餌をやり続けている小泉さんの努力に感心している。

イ 白鳥の元気な様子を思い、春に向けて心が弾むような確かなものを感じている。

ウ はるかシベリヤから落ち着き先の一点を探し求めている白鳥たちの心細さと頼りなさを思いやっている。

エ 白鳥がシベリヤの寒さを逃れて落ち着く場所としてなぜ羽田沼を選ぶのか、疑問を感じている。

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(外山滋比古「大人の日本語」より、一部省略などがあります)

(注) 婉曲：遠まわしにおだやかに話すこと。

□問一 次は、本文1行目～18行目で述べられている、ことばに対する二つの主張をまとめたものです。

a・bにあてはまる言葉を、文章中からそれぞれ十七字で探し、はじめの四字を書きぬいて答えなさい。

「時刻の合っていない二つの時計」派
・同じことをいうにもいくつかの言い方があり、置かれた状況によって、aという主張。

「スピードをスピードと呼ぶ」(実際)派
・ことばはわかりやすければよく、また、bという主張。

□問二 線①「情けない話である」とありますが、筆者が「情けない」と感じるのはどんなことですか。次の□にあてはまる言葉を文章中から書きぬいて答えなさい。

日本語が非論理的で

だということを

欠点と感じて、

に誇りをもたないこと。

□問三 線②「人中へ出るには、袋に入れてもち歩く」ということになる」とありますが、スピードを袋に入れてもち歩くとは、ことばにあてはめた場合、どんなことを表していますか。「こと。」に続く形で、文章中から十八字で書きぬいて答えなさい。

こと。

□問四

線③「スピードをスピードと呼ぶのは幼稚、未熟な言語感覚である」とありますが、筆者がそう考えるのはなぜですか。三十五字以上四十字以内で答えなさい。

□問五

この文章の要旨として最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

ア 日本語のあいまいさは洗練されたことばの感覚であるから、日本人は自分たちの言語感覚に自信をもつべきである。

イ 日本人は日本語があいまいで非論理的で、外国人にはわかりにくいことばであることをきちんと認識するべきだ。

ウ それぞれの国の文化は互いに尊重されるべきで、自分たちの言語感覚に過剰な自信をもつべきではない。

エ きちんとした衣服を身につけてことばを使い分けるのが、相手、他人に対する礼儀である。

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(注) 養老孟司：解剖学者。専門は脳の研究。
側隠の情…いたわしく感じてあわれむ気持ち。
あうんの呼吸…何かをしようとするお互いの気持ちが合致すること。

(茂木健一郎「それでも脳はたくらむ」より)

問一 1・2 にあてはまる言葉の組み合わせを次から選

び、記号で答えなさい。

- ア 1 すなわち 2 しかし
- イ 1 さらに 2 たとえば
- ウ 1 ところで 2 つまり
- エ 1 あるいは 2 ところが

問二 線①「計算を素早く、正確に実行するだけならば、今や

コンピュータのほうが遥かに優れている」とありますが、それ
では、コンピュータが人間より劣っているのはどんな能力です
か。文章中から五十一字で探し、初めと終わりの五字を書きぬ
いて答えなさい。

問三 * にあてはまる言葉を、文章中から三字で書きぬいて答

えなさい。

問四 線②「そのような能力」とありますが、「そのような能力」

が発揮されている例として最もふさわしいものを次から選び、
記号で答えなさい。

2 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

(内山節「怯えの時代」より)
120

115

問一

線①「自然にとってもシカは害獣だといわざるをえなくなってきた」とありますが、シカが増えたことにより、どのようなことがすすみはじめているのですか。文章中から五字で書きぬいて答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問二

線②「ところが別の見方もできる」とありますが、「別の見方」とは、どんな見方ですか。「〜という見方。」に続く形で、文章中から二十三字で書きぬいて答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問三

線③「実際には人と人との連帯でも同じことが成立するのである」とありますが、「同じこと」とはどんなことですか。二十五字以内で答えなさい。

問四

線④「この問題に対して……どのように対応してきたのだろうか」とありますが、「資本主義も市民社会や国民国家も成立していない時代」に日本人はどのようにして対応してきたのですか。四十字以上五十字以内で答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問五

線⑤「私は今日の社会システムとは異なる未来の姿が少しずつみえてくるような気がする」とありますが、筆者の言う「未来の姿」とはどのようなものですか。最もふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- ア 正義を求める個人の意志によってつくられた社会。
イ さまざまな生命の結び合いでつくられた社会。
ウ 個人が国家システムのもとで統合された社会。
エ 物や人間を商品としてとらえる経済中心の社会。

--

③ 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

85

80

75

70

65

60

著作権の都合で掲載を差し控えております。
実際の教材には掲載されておりますのでご安心ください。

145 36

ステイブ・ジヨブズ：アメリカの実業家、工業デザイナー。Apple社

山中伸弥：日本の学者。ノーベル生理学・医学賞を受賞している。

葉を用いて、三十字以内で答えなさい。

問二 線② 「地域共同体」とありますが、次は、「地域共同体」

a
・
b
に

b
と
い

a

b

③「この赤ちゃんに対して発せられる声」とあります

が、それはどのような特徴をもつ声ですか。文章中の言葉を使って、五十字以内で答えなさい。

問四

線④「とくに人間の……最も重要である」について、次の問いに答えなさい。

(1) その理由を説明した次の文の [] にあてはまる言葉を、文章中から十四字で探し、はじめの五字を書きぬいて答えなさい。

「離乳期」も「思春期」も、子どもは [] から。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(2) 筆者は、「思春期」に必要なものは何だと述べていますか。最も適切な言葉を、文章中から十七字で探し、はじめの五字を書きぬいて答えなさい。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

問五

次は、この文章を読んだ六年生の会話の一部です。 [a] .

[b] にはあてはまる言葉を、文章中からaは十六字、bは十七字で探し、それぞれ初めの五字を書きぬいて答えなさい。

[c] は文章中の言葉を使って十字以内で答えなさい。

Aさん 後半の話題でおさえておくべき点は、教育は、 [a] に生まれた共感力の賜物だということですね。

問六

Bさん それと、「教育」が成立するためには、人間の [b] が合致する必要があるとも述べています。

Cさん 現代の「教育」の問題が、ネットなどの普及によって、知識や技術は人から学ぶものではなくなっていることにあるかもしれないと指摘しています。

Dさん だから、「教育」は受ける側からすれば [c] となつて、わずらわしく感じられることがあるのですね。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

この文章の内容に合うものを次から選び、記号で答えなさい。
ア 社会関係資本とは、相談や頼みごとの助けとなる人びとのことで、言葉によって強く結びついた間柄を築いておくことで成り立つ資本である。

イ 人間の赤ちゃんを母親が肌身離さず育てることは難しく、母親から離れることがあるため赤ちゃんは泣き声によって自己主張する。

ウ 「離乳期」や「思春期」において適切な教育を受けていなければ、人間としての土台が不十分なものとなり、大学時代の学びは無意味なものになりがちである。

エ 人間が道を探していたり迷っていたりする人を放っておけないのは、教えることで自分自身の社会的な欠落を埋めようとするからである。

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

次の――線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- | | | |
|------|---|------------|
| (1) | ① | 決勝戦でヤブれる。 |
| (2) | ② | 紙がヤブれる。 |
| (3) | ① | 川の流れがハヤい。 |
| (4) | ② | ハヤい時間の夕食。 |
| (5) | ① | 仏前に花をソナえる。 |
| (6) | ② | 台風にソナえる。 |
| (7) | ① | 平和をノゾむ。 |
| (8) | ② | 海にノゾむ家。 |
| (9) | ① | すず虫がナく。 |
| (10) | ② | 赤ちゃんがナく。 |
| (11) | ① | 仕事ガスむ。 |
| (12) | ② | マンションにスむ。 |
| (13) | ① | 仏教の教えをトク。 |
| (14) | ② | 難問をトク。 |
| (15) | ① | 書店で雑誌をカウ。 |
| (16) | ② | 水そうで金魚をカウ。 |
| (17) | ① | 公園で友達にアう。 |
| (18) | ② | 友達と意見がアう。 |
| (19) | ① | 大きな責任をオウ。 |
| (20) | ② | にげた犯人をオウ。 |
| (21) | ① | 紙をオる。 |
| (22) | ② | 布をオる。 |
| (23) | ① | 家にカエる。 |
| (24) | ② | われにカエる。 |

問

次の——線部を漢字にしたとき、それと同じ漢字を□で使うものはどれですか。一つずつ選び、記号で答えなさい。

- (1) 事件の解決につとめる。
ア 会社に□める。 イ 学力の向上に□める。
ウ 司会を□める。
- (2) 部屋の窓をあける。
ア 夜が□ける。 イ 包みを□ける。
ウ 席を□ける。
- (3) 指導員がそばにつく。
ア 列車が駅に□く。 イ 会長の職に□く。
ウ くつにどろが□く。
- (4) 再起をはかる。
ア 合理化を□る。 イ 身長を□る。
ウ 体重を□る。
- (5) 選手が球場に姿をあらわす。
ア 気持ちを言葉で□す。 イ 正体を□す。
ウ 作家が本を□す。
- (6) あついお茶を飲む。
ア □い本を読む。 イ □いふろに入る。
ウ 今年の夏は□い。
- (7) 写真をうつす。
ア 黒板の字をノートに□す。 イ 住居を市内に□す。
ウ 鏡に全身を□す。
- (8) 大きな成果をおさめる。
ア 税金を□める。 イ 事態をまるく□める。
ウ 国王が国を□める。 エ 学問を□める。

□問三 次の——線部のカタカナを漢字に直しなさい。

- | | | | | | | | | | | | | |
|----------------|-----------------|------------------|----------------|----------------|--------------|----------------|----------------|------------------|----------------|-----------------|--------------|-----------------|
| (13) | (12) | (11) | (10) | (9) | (8) | (7) | (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② | ① | ② |
| サイシンの設備をそろえる。 | サイシンの注意をはらう。 | 勝てるジシンがある。 | 自分ジシンの気持ち。 | キゲンまでに作品を提出する。 | 日本語のキゲンを調べる。 | テキセイな価格。 | 仕事のテキセイ検査を受ける。 | 都市に新しい文化をソウゾウする。 | 委員のシンニン投票をする。 | 未来の自分の姿をソウゾウする。 | 室内のショウメイが暗い。 | 無実をショウメイする。 |
| シヨウヒンがたくさん売れる。 | 優勝者にはショウヒンが出る。 | テストのカイトウ用紙。 | アンケートにカイトウする。 | 歯をみがくシュウカン。 | 議長にイギをとなえる。 | シユウカン誌を買う。 | アンケートにカイトウする。 | 優勝者にはショウヒンが出る。 | シヨウヒンがたくさん売れる。 | 無実をショウメイする。 | 室内のショウメイが暗い。 | シンニンの先生があいさつする。 |
| 委員のシンニン投票をする。 | 未来の自分の姿をソウゾウする。 | 都市に新しい文化をソウゾウする。 | 仕事のテキセイ検査を受ける。 | テキセイな価格。 | 日本語のキゲンを調べる。 | キゲンまでに作品を提出する。 | 自分ジシンの気持ち。 | 勝てるジシンがある。 | サイシンの注意をはらう。 | サイシンの設備をそろえる。 | | |

□問四 次のア～ウの中で、正しい使い方のものはどれですか。一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|----------------------------|---------------------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|-----------------------------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) | (6) |
| 病気が(ア) 快方 イ 開放 ウ 解放) に向かう。 | 交通費を(ア) 清算 イ 成算 ウ 精算) する。 | かれは映画に(ア) 感心 イ 関心 ウ 寒心) がある。 | 作文を(ア) 修正 イ 習性 ウ 終生) する。 | 交通を(ア) 帰省 イ 寄生 ウ 規制) する。 | 裁判は(ア) 厚生 イ 公正 ウ 後世) に行われた。 |
| | | | | | |
- 問五 次のそれぞれの組み合わせの()に、同じ読み方の異なる漢字を入れて、同音異義語を完成させなさい。
- | | | | | |
|------------|------------------|--------------------|-------------|-----------------|
| (1) | (2) | (3) | (4) | (5) |
| コウ | セイ | ショウ | ケン | セイ |
| 親() 行をする。 | 係員が入場を() 止する。 | あの犬は気() があらい。 | 保() 室で休む。 | 味方は不利な形() になる。 |
| 船が() 行する。 | パソコンの画面が() 止する。 | 今年は異常気() で野菜が不作だ。 | 生命保() に入る。 | 大きな集団を形() する。 |

類義語・対義語

問一

次の熟語と意味の最も近い熟語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- | | | | | | |
|--------|------|------|------|------|---|
| (1) 感激 | ア 感心 | イ 感動 | ウ 感覚 | エ 感想 | 〇 |
| (2) 失意 | ア 失点 | イ 失敗 | ウ 失望 | エ 失念 | 〇 |
| (3) 不服 | ア 不満 | イ 不明 | ウ 不意 | エ 不問 | 〇 |
| (4) 天然 | ア 平然 | イ 必然 | ウ 自然 | エ 公然 | 〇 |
| (5) 案外 | ア 天外 | イ 意外 | ウ 以外 | エ 論外 | 〇 |
| (6) 終生 | ア 余生 | イ 再生 | ウ 往生 | エ 一生 | 〇 |

問二

次の熟語の類義語になるように、□にあてはまる言葉を後から一つずつ選び、漢字に直して書きなさい。

- | | | |
|--------|-----|---|
| (1) 気品 | 〇 風 | 〇 |
| (2) 発展 | 〇 発 | 〇 |
| (3) 有名 | 〇 名 | 〇 |
| (4) 立身 | 〇 出 | 〇 |
| (5) 活発 | 〇 活 | 〇 |
| (6) 真心 | 〇 意 | 〇 |

こう たつ せ せい かい かく

問三

次の熟語の類義語を、後の漢字を組み合わせ作りなさい。

- | | | |
|--------|---|---|
| (1) 温厚 | 〇 | 〇 |
| (2) 死去 | 〇 | 〇 |
| (3) 賛成 | 〇 | 〇 |
| (4) 進歩 | 〇 | 〇 |
| (5) 手段 | 〇 | 〇 |
| (6) 君臨 | 〇 | 〇 |

上 配 満 同 法 向 意 界 他 円 支

問四

次の熟語の組み合わせが類義語の組み合わせになるように、□にあてはまる漢字を一字ずつ書きなさい。

- | | | | |
|--------|---|---|---|
| (1) 首 | □ | 首 | 〇 |
| (2) 平易 | 〇 | 易 | 〇 |
| (3) 機知 | 〇 | 機 | 〇 |
| (4) 永遠 | 〇 | 永 | 〇 |
| (5) 天候 | 〇 | 天 | 〇 |
| (6) 改善 | 〇 | 改 | 〇 |

問五

次の熟語の類義語を後から一つずつ選び、漢字に直して書きなさい。

- | | | |
|--------|---|---|
| (1) 使命 | 〇 | 〇 |
| (2) 理由 | 〇 | 〇 |
| (3) 簡単 | 〇 | 〇 |
| (4) 消息 | 〇 | 〇 |

ようい げんいん にんむ おんしん

問六 次の熟語の対義語を後から一つずつ選び、記号で答えなさい。

(1) 悪意	ア 善意	イ 注意	ウ 不意	エ 真意
(2) 進化	ア 変化	イ 文化	ウ 風化	エ 退化
(3) 積極	ア 終極	イ 対極	ウ 消極	エ 両極
(4) 急増	ア 急減	イ 急速	ウ 急行	エ 急性
(5) 合成	ア 構成	イ 編成	ウ 分解	エ 合同
(6) 主観	ア 静観	イ 客観	ウ 外観	エ 達観

問七 次の熟語の対義語を後から一つずつ選び、漢字に直して書きなさい。

(1) 延長	↑	へ
(2) 水平	↑	へ
(3) 寒冷	↑	へ
(4) 義務	↑	へ
(5) 物質	↑	へ
(6) 生産	↑	へ
(7) 実質	↑	へ
(8) 団体	↑	へ

めいもく
せいしん

こじん
けんり

しょうひ
おんだん

たんしゆく
すいちよく

問八 次の——線部の熟語の対義語が□□にあてはまります。それぞれ漢字で書きなさい。

- (1) 現実 は なかなか思いどおりにいかない。 □□の実現を目指して努力する。 (へ)
- (2) ここでの水遊びを 禁 止する。 外出が□□された。 (へ)
- (3) それは、故意にやったことではない。 □□のないように気をつける。 (へ)
- (4) 現地で 解 散する。 明日は午前九時に□□だ。 (へ)
- (5) 祖先の墓参りを す する。 財産を□□に残す。 (へ)

問九 次の熟語の組み合わせが対義語の組み合わせになるように、□にあてはまる漢字を一字ずつ書きなさい。

- (1) 能動 ↑ □動 (へ)
- (2) 平凡 ↑ □凡 (へ)
- (3) 形式 ↑ □容 (へ)
- (4) 困難 ↑ □易 (へ)
- (5) 拡大 ↑ □小 (へ)

問十 次の熟語の対義語を、それぞれ二字の熟語で書きなさい。

- (1) 失敗 ↑ (へ)
- (2) 悲観 ↑ (へ)
- (3) 定期 ↑ (へ)
- (4) 退歩 ↑ (へ)
- (5) 相對 ↑ (へ)
- (6) 興奮 ↑ (へ)